

国語科

国語における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて	
ア 思考力、判断力、表現力等（読むこと）	イ 思考力、判断力、表現力等（書くこと、話すこと・聞くこと）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 叙述に基づいて、文章全体の構成を捉えて内容を読み取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめるために引用と具体的な事例を用いて根拠を明確にする

	児童・生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	ア 事柄の順序を考えながら、内容の大体を捉えることはできるが、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。	ア ICTを活用し、文章に色分けする等、大事な事柄を可視化することにより、どこに何が書いてあるかを意識することができるようにする。	10月 年間を通して	
	イ 相手に伝わるように自分の考えや感想を自分の言葉で書いたり話したりすること。	イ 友達の意見を聞いたり、自分の考えを話したりする機会を増やす。また、文章の型や話型を提示し、それを基に書いたり話したりする練習をする。	10月 年間を通して	
第2学年	ア 一つ一つの場面における情報を読むことはできるようになってきたが、情報と情報との時間的な順序などの関係性について捉え、自分の考えや感想をもつこと。	ア 時間的な順序を捉えるために、ワークシートやICT機器を活用することにより文章全体の構成を捉える。また、挿絵などの資料等が付いた読解ワークシートを作成し、時間の経過やそれに伴う変化などを意識できるようにする。	10月 年間を通して	
	イ ささまざまな考えをもつための視点を与え、意見のズレを意図的に生み出し交流するが、友達の考えのよさを考えること。	イ 叙述を基にした選択肢の中から、自分のお気に入りを選び、自分の考えをまとめ、発表する機会を設けて交流し、友達の考えについて感想を伝える機会を増やす。	10月 年間を通して	

第3学年	<p>ア 登場人物の気持ちの変化に着目して読むことはできるようになってきたが、根拠を明確にしたり、段落相互の関係に着目しながら内容を捉えたりすること。</p> <p>イ 自分の考えや話の中心が明確になるように書くこと。</p>	<p>ア 文章の構成、前後の関係等が分かりやすいように、ワークシートや、内容を的確に捉えるための読解方略の指導を行う。</p> <p>イ 文章を書く機会を増やすとともに、モデル文を提示して参考にさせたり、伝えたいことをメモにして構成を考えたりさせる。</p>	<p>10月 年間を通して</p> <p>10月 年間を通して</p>	
第4学年	<p>ア 段落相互の関係や助詞等に着目しながらまとめとして考えること。</p> <p>イ 根拠を明確にして自分の考えを伝えたり、書いたりすること。</p>	<p>ア 文章を要約する学習を多く取り入れ、児童の読解力を身に付けられる指導を行う。</p> <p>イ 主張と根拠が明確になるよう指導する。具体的には思考を促す問いを積極的に投げかけ、児童の思考の整理が行えるようにする。</p>	<p>10月 年間を通して</p> <p>10月 年間を通して</p>	
第5学年	<p>ア 中心人物の心情の変化着目し、物語の全体像を想像したり、事例を意見の関係をおさえたりすること。</p> <p>イ 自分の考えを相手に分かりやすく順序立てて伝える文を書くこと。</p>	<p>ア 物語文では、登場人物の心情を段階的に表し、心情の変化を捉えやすくする。説明文では、文章内のキーワードを確認したり、文章の構成を確認したりして要旨を捉えやすくする。</p> <p>イ 文章の型を提示することで、読み手に伝わりやすい文を書けるようにする。</p>	<p>10月 年間を通して</p> <p>10月 年間を通して</p>	
第6学年	<p>ア 原因と結果など、内容の関係やつながりを見付けたり理解したりすること。</p> <p>イ 事実と感想、意見などとの関係について叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて表現すること。</p>	<p>ア 全文ワークシートを使用し、各段落の内容をまとめ、文章構成を把握できるようにする。</p> <p>イ 表現をするために、主張や事例に対して線を引いたり囲ったり、矢印で語句を結ぶなど、視覚的に文章内容を把握できるようにする。</p>	<p>10月 年間を通して</p> <p>10月 年間を通して</p>	

■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等 ICT の効果的な活用について

- 1年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、提出、回収、考えの共有、合意形成）、ミライシード【個別】（朝学習等）、プログラミングで助詞の活用
- 2年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、提出、回収、考えの共有、合意形成、シンキングルーツの活用）、ミライシード【個別】（習熟を深めるために朝学習や課題が早く終わった際に進める学習）
- 3年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、考えの共有、合意形成、提出、回収）、ミライシード【個別】（朝学習や復習の時間等に活用）
- 4年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、考えの共有、合意形成、提出、回収）、ミライシード【個別】（個人の理解度に合わせ、既習の内容についての復習）
- 5年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、考えの共有、合意形成、提出、回収）、ミライシード【個別】（習熟）、インターネット調べ学習
- 6年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、考えの共有、合意形成、提出、回収）、ミライシード【個別】（習熟）、インターネット調べ学習

■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について

- 1年：ユニバーサルデザインを意識した板書作成
ICTを活用したノート指導
- 2年：学習のめあてを意識して授業に取り組めるような掲示
ユニバーサルデザインを意識した板書作成、
1時間で学んだ事を振り返り共有していく場の設定
- 3年：ユニバーサルデザインを意識した板書作成
ICTを活用したノート指導
めあてに対する学習の振り返りの時間の設定
- 4年：毎時間、めあてで始まりまとめて終わる板書の実施、授業のユニバーサルデザイン化を意識しての取組
- 5年：毎時間、めあてで始まりまとめて終わる板書の実施、授業のユニバーサルデザイン化を意識しての取組
自分の考えを発表したり伝え合ったりするグループ活動の充実
一部の単元で児童が単元の学習計画を立て、見通しをもって学習し、めあてに沿った振り返り
- 6年：毎時間、めあてで始まりまとめて終わる板書の実施、授業のユニバーサルデザイン化を意識しての取組
自分の考えを発表したり伝え合ったりする活動
一部の単元で児童が単元の学習計画を立て、見通しをもって学習し、めあてに沿った振り返り